

『授業連携報告書』

授業のテーマ

JAXAって何？宇宙ではどんな生活するの？

目標(授業連携をした目的等)

地球と宇宙での生活の違いやJAXAの仕事を知ること、天体分野への関心を高める

実施対象	学年	3	1	クラス	合計	34	名
授業科目	理科	科目「その他」の場合記入)					
単元	地球とその外側の世界	授業日	12	月	3	日	

授業連携の前後の授業内容について

前	宇宙について学習したこれまでの内容の復習を行う		
後	火星の話から月に移住できるかへ		
時間配分	学習内容・活動	子供の様子	学校(先生)の役割・活動
導入 10 分	・宇宙と地上の境目とは？	・パワーポイントで講義を受けた。	・プロジェクター・スクリーンの準備 ・講師紹介
展開 35 分	・なぜ火星に行くのか？ ・火星の有人探査計画(3つの主流) ・火星の特徴 ・火星への行き方 ・火星への移住計画を考えよう！ 「火星に移住するとしたら、どういふものがなくなるかを考えよう」 ①生命維持のため ②人間的な生活 ③社会的な生活のグループ分けを行う。	・パワーポイントで講義を受けた。 ・ブレインストーミングを行い、別の課題で活動に慣れたことで活発にホワイトボードを使い班で話し合うことができた。	・タイマーの設定 ・ホワイトボードの準備
まとめ 5 分	・社会的な生活のための必要な項目を考える。 ・質問	・生命維持に必要なものだけでなく、娯楽など日常生活をストレスなく送れる条件も大切であることがわかった。	・あいさつ

授業連携の感想・メモ

宇宙との境目の考え方や火星への行き方など詳しく知ることができた。また、火星に何を持っていけばよいかなど日常生活から考えることができたことが3年生の生徒にとって有効であった。あらかじめ質問を考えさせておけばよかったと感じた。

授業連携アンケート

①連携依頼票にご記入の「授業連携のねらい」は達成されましたか？	はい
②授業連携の前後で、児童・生徒の学習姿勢等に変化は見られましたか？	はい
※②で「はい」とお答えの方、どのような変化がみられたか具体的に教えてください。 火星を詳しく考えたため、他の惑星や衛星について興味を持った人が増えた。	
※②で「いいえ」とお答えの方、その理由を教えてください。	